

## 【新聖歌145番】 栄えに満ちたる

栄えに満ちたる 神の都(みやこ)は  
千代経(ちよへ)し巖(いわお)の 礎(いしずえ) 堅く  
救いの石垣 高く囲めば  
み民の安きを 誰(たれ)かは乱さん

尽きせぬ愛より 命の泉  
豊かに湧き出て 汲めど尽きねば  
御国の世嗣(よつぎ)は 渴く時なく  
あふるる恵みに 絶えず潤う

御恵み受けつつ 生くるみ民は  
はかなき楽しみ 虚(むな)しき富に  
誇れる世人(よびと)の 嘲(あざ)みに遭(あ)えど  
こよなき喜び 露(つゆ)も変わらず

## 【ただひとつ】(E→F)

ただひとつ わたしの願い求めは  
主の家に住まうこといのちのかぎり

麗しき主を仰ぎ見て  
主の宮にすみ 主を思う  
麗しき主を仰ぎ見て  
主の宮にすみ 主を思う

## 【主の栄光宮に】

主の栄光宮に 主の平和うちに  
主の喜びが満ち溢れる  
イエスの御名により罪きよめられ  
いま聖霊がここに住まわれる

## 5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- 教会員とご家族の養いと導きと守りのため。
- 魂の救いと地域の伝道のため
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- 受験生・資格試験の皆様のため
- ライフアートスタジオ…ウクレレ教室/キッズ英語教室/モンテッソーリ教室のため

## 5. 日本と世界の平和を願って...

- 日本の国の霊的回復とリバイバルのため
- 世界の平和とコロナからの回復のため
- イスラエルの平和のため
- 2021年が主の平安と将来と希望に溢れますように!



ユダヤ人をナチス・ドイツから守ったために、自身が強制収容所に入れられて地獄の苦しみを味わったオランダ人クリスチャンのコーリー・テン・ブームの言葉

「世界を見れば失望するでしょう。自分の内面を見れば憂鬱(ゆううつ)になるでしょう。しかし、キリストを見れば、あなたの心は平安になります」

「私たちの人生のさまざまな経験は、それらを神様に用いていただくとき、不思議にも将来のための働きの完璧な備えとなるのです」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899  
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



## 祈りの小径(こみち)

Number:048 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

## 2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

### 出エジプト記33章18節

モーセは言った、「どうぞ、あなたの栄光をわたしにお示してください」。

### イザヤ書40章3-5節

3 呼ばれる者の声がある、「荒野に主の道を備え、さばくに、われわれの神のために、大路をまっすぐにせよ。4 もろもろの谷は高くせられ、もろもろの山と丘とは低くせられ、高低のある地は平らになり、険しい所は平地となる。

5 こうして主の栄光があらわれ、人は皆ともにこれを見る。これは主の口が語られたのである」。

### テサロニケ人への第二の手紙2章13-15節

13 しかし、主に愛されている兄弟たちよ。わたしたちはいつもあなたがたのことを、神に感謝せずにはおられない。それは、神があなたがたを初めから選んで、御霊によるきよめと、真理に対する信仰とによって、救を得させようとし、14 そのために、わたしたちの福音によりあなたがたを召して、わたしたちの主イエス・キリストの栄光にあずかせて下さるからである。15 そこで、兄弟たちよ。堅く立って、わたしたちの言葉や手紙で教えられた言伝えを、しっかりと守り続けなさい。

### ヨハネの黙示録21章22～24節

22 わたしは、この都の中には聖所を見なかった。全能者にして主なる神と小羊とが、その聖所なのである。23 都は、日や月がそれを照す必要がない。神の栄光が都を明るくし、小羊が都のあかりだからである。24 諸国民は都の光の中を歩き、地の王たちは、自分たちの光榮をそこに携えて来る。

## 3 黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

### 質問

1. 主の栄光とは何でしょうか？
2. 主の栄光に「あずかる」とはどんな意味で、どんな経験でしょうか？
3. 主の栄光にあずかると、どんな変化を体験するでしょうか？
4. あれは主の栄光だった！という経験がありますか？

## 4 みことばの解説

モーセは「あなたの栄光を見させてください」と嘆願しました。それは、彼の生涯の使命、イスラエルの民を約束の地まで導いて行くこと以上に、彼自身の内なる願いであり、渇きでした。それがあったからこそ、使命を果たせたのでしょ

**私たちも、神様の栄光を求めるものでありたいと願います。それは「神の栄光」というものが何であるかを知りたいという願いに比例します。**

神の栄光とは何でしょうか？古今東西、主の聖徒たちはそれを求め、そのために命も惜まず、それを生きがいとしてきました。イザヤ書40章を見ると、バプテスマのヨハネによって成就される預言が記されていますが、そこには明確に「主の栄光があらわれ、人は皆ともにこれを見る」とあります。これはイエス様のことをさしていますから、**神の栄光とは、神様ご自身の存在証明(顕現)であり、その神々しく美しい輝きです。**…と解説することはできますが、それを体験的に、求め、知り、それに「あずかる」ことができればどんな世界が開かれるでしょうか？

使徒パウロは、心から愛し尊敬し大切に想っているテサロニケにいる教会の兄弟姉妹宛の手紙最後に、「皆さんが、主イエスキリストの栄光にあずかること」を願っています。「与る(あずかる)」というギリシャ語は、努力して習得する、所有する、占有する、手に入れる、持ち主となるという意味です。**神様の栄光の「持ち主」となる人生。**

日々の生活の出来事や、戦っている様々な問題の真ん中で、神の栄光という「これ以上ないツール」を活用して、生きることができますように。やがて私たちはそれを携えて神の御前に進み出る日が来ることを覚えて(黙示録21の24)、今日もモーセと共に祈ります。

**Show me Your Glory!**

**あなたの栄光を示してください!**